

報道関係各位

2026 年 9 月 17 日
ビジネスエンジニアリング株式会社

ヤンマーホールディングスのインドネシア現地法人が ものづくりクラウドERP「mcframe X」を採用

ビジネスエンジニアリング株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長:羽田 雅一、以下「B-EN-G」)は、ヤンマーホールディングス株式会社(大阪府大阪市、代表取締役社長:山岡 健人、以下「ヤンマーホールディングス」)のインドネシア法人 PT. YANMAR DIESEL INDONESIA(以下「ヤンマーディーゼルインドネシア」)が、ものづくりクラウド ERP「mcframe X」を採用したことを発表します。

■導入企業と今後の展開

ヤンマーディーゼルインドネシアは、従業員 591 名を擁する、ヤンマーホールディングスの東南アジア主要拠点の一つです。1972 年に合併会社として設立され、1973 年に横形水冷ディーゼルエンジンの量産を開始。2022 年にはグループ会社の農業機械製造会社を吸収合併し、同国における農業の機械化を牽引してきました。

同社は今後、B-EN-G のインドネシア現地法人(B-EN-G インドネシア)の支援のもと、エンジンと農業機械という、製品も生産形態も異なる 2 工場で同一システムを利用することによる業務効率化に加え、工場別損益や製品別実際原価などの経営判断に資する有益な情報をタイムリーに把握できる体制の構築を目指します。

■mcframe X 採用の決め手

ヤンマーディーゼルインドネシアは、ジャカルタ・スラバヤの 2 拠点で異なる基幹システムを利用しており、拠点間のデータ連携や経営判断に資するデータの取得に課題を抱えていました。今回、mcframe X の採用を決定した理由は、以下の 3 点です。

1. 生産形態の異なる 2 拠点の業務をいずれもカバーできる機能を備えている
2. 標準機能での Fit 率が高く、Fit to Standard による短期導入が可能である
3. 完全クラウド型で初期投資を抑制でき、セキュリティや継続的な機能強化の面でも安心して利用できる

また、開発ベンダーである B-EN-G と、B-EN-G インドネシアが一体となり、日本・インドネシア両面から支援する体制についても、選定の決め手の一つとなりました。インドネシアおよびヤンマーグループ内での導入実績、導入から保守に至るまでの支援体制も、あわせて評価されています。

■ヤンマーディーゼルインドネシア General Manager | 野村 馨 氏

弊社はビジネスセグメントが異なる 2 法人が合併した経緯から、2 拠点(工場)が異なる基幹システムを利用している状況となっており、拠点間データ連携や経営に資する有益なデータの取得において課題を抱えておりました。mcframe X は製造機能が豊富なシステムであり Fit to Standard で 2 拠点同時のリプレースを短期間で完遂できることから導入を決定しました。mcframe X の導入が、データドリブンな意思決定を支える基盤となることを期待しています。

プレスリリース 2026 年 9 月 17 日

【お問い合わせ窓口】ビジネスエンジニアリング株式会社 経営統括本部 広報

電話:03-3510-1619 / E-mail:kouhou@b-en-g.co.jp

*本ニュースリリースに記載されている社名、製品名などは、各社の登録商標または商標です。

■mcframe X について

mcframe X(略称:mcX)は、四半世紀以上に渡り日本の製造業を支えてきた mcframe のナレッジをクラウド・AI 時代に合わせて継承・進化させた「ものづくりクラウド ERP」です。

日本の製造業の業務プロセスに適合した標準機能と、各社固有の業務要件に対応できるカスタマイズ性を備えています。加えて、企業活動で蓄積した情報を活用するデータ基盤、業務効率化を支援する AI、そしてビジネス環境の変化やテクノロジーの進化に応じた機能強化・アップデートを行い、製造業の DX 推進や成長を強くサポートします。

詳細は <https://mcx.mcframe.com/> をご覧ください。

■ビジネスエンジニアリング株式会社について

ビジネスエンジニアリングは、製造業を中心としたお客様のデジタル変革を IT で支援しています。IT 企画からシステムの構築、導入、運用にわたるコンサルティングおよび支援サービス、ならびに自社開発のパッケージソフトウェア「mcframe」の販売、導入で豊富な実績を有しています。また、基幹業務システム(ERP)やサプライチェーン(SCM)、IoT 等で蓄積されたデータを活用して、システムの高度化やカイゼン活動をお手伝いしています。中国(上海)、タイ(バンコク)、シンガポール、インドネシア(ジャカルタ)、アメリカ(シカゴ)の 5 ヶ所に海外子会社を有し、海外進出企業に対しても、日本と現地でよりそいながら製品やサービスを提供し、お客様の経営課題を解決しています。

ビジネスエンジニアリング株式会社の詳細は <https://www.b-en-g.co.jp/> をご覧ください。

【当サービスに関してのお問い合わせ窓口】

ビジネスエンジニアリング株式会社 プロダクト事業本部 営業本部

電話:03-3510-1616 / E-mail: mcframe@b-en-g.co.jp